

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書  
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人晃和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 和歌山県海南市日方327番地11

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和55年 1月18日

(4) 設立登記年月日 昭和55年 1月21日

(5) 役員

	氏 名	備 考

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	谷口病院	和歌山県海南市日方327番地11	療養病棟 43床 [ 医療保険 35床] [ 介護保険 8床]
診療所	紀北クリニック	和歌山県橋本市市脇三丁目6番9号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
通所リハビリテーション	和歌山県海南市日方327番地11	
居宅介護支援事業所	和歌山県海南市日方327番地11	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年 5月 29日 役員報酬の件  
 令和3年 12月 5日 任期満了（令和3年12月26日）に伴う役員選任の件  
 令和4年 6月 11日 令和3年度決算承認の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) その他

様式 3 - 2

法人名 医療法人 晃和会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県海南市日方 3 2 7 - 1 1

貸 借 対 照 表  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	494,055	I 流動負債	56,796
現金及び預金	299,782	支払手形	
事業未収金	180,821	買掛金	19,892
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	11,220	未払金	26,514
前払費用		未払法人税等	8,596
繰延税金資産		未払消費税等	564
その他の流動資産	2,232	繰延税金負債	
II 固定資産	1,670,147	前受り	1,230
1 有形固定資産	1,666,210	前受収益	
建物	1,444,216	引当金	
構築物	16,944	その他の流動負債	
機械備品	38,923	II 固定負債	472,892
車両及び船舶	2,710	医療機関借入金	472,892
土地	163,417	長期借入金	
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		引当金	
2 無形固定資産	437	その他の固定負債	
借地権		負債合計	529,688
ソフトウェア		純資産の部	
その他の無形固定資産	437	科 目	金 額
3 その他の資産	3,500	I 資本金	3,000
有価証券		II 資本剰余金	
長期貸付金		III 利益剰余金	1,631,514
役員等長期貸付金		別途積立金	1,250,000
長期前払費用		繰越利益剰余金	381,514
繰延税金資産		IV 評価・換算差額等	
その他の固定資産	3,500	純資産合計	1,634,514
資産合計	2,164,202	負債・純資産合計	2,164,202

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式4-1

法人名 医療法人 晃和会

※医療法人整理番号

所在地 和歌山県海南市日方327-11

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		991,273
2 事業費用		
(1) 事業費	1,018,163	
(2) 本部費		1,018,163
本来業務事業利益		-26,890
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		48,567
2 事業費用		56,811
附帯業務事業利益		-8,244
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		-35,134
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	13,906	13,906
III 事業外費用		
支払利息	9,140	
その他の事業外費用	1	9,141
経常利益		-30,369
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	1,081	1,081
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		-29,288
法人税・住民税及び事業税		
法人税等調整額		0
当期純利益		-29,288

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目を持って、別に掲記することを妨げないこと。

## 様式 2

法人名 医療法人 晃和会

※医療法人整理番号     

所在地 和歌山県海南市日方 3 2 7 - 1.1

財 産 目 録  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	2,164,202 千円
2. 負 債 額	529,688 千円
3. 純 資 産 額	1,634,514 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	494,055
B 固 定 資 産	1,670,147
C 資 産 合 計 (A + B)	2,164,202
D 負 債 合 計	529,688
E 純 資 産 (C - D)	1,634,514

(注) 財産目録の価格は、貸借対照表の価格と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名 医療法人 晃和会  
所在地 海南市日方327-11

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監事監査報告書

医療法人 晃和会

理事長 川瀬 光彦 殿

私は、医療法人晃和会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 4年 6月 2 日

医療法人 晃和会

監事

小部 弘

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び付属明細表」とする。